

## 学際的な見地からの〈自宅 Home〉の再考

背景：コロナ禍における自宅Homeへの関心の高まり



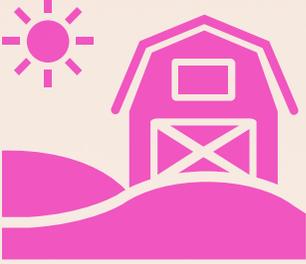
おうち時間の  
充実



在宅  
ワーク



地方  
移住



自宅の消極的なイメージ：内向き、完結、孤独…？



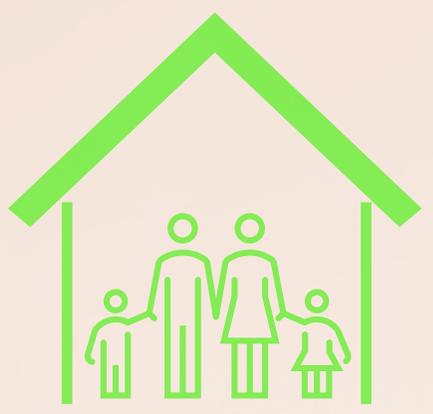
「」 〈自宅 HOME〉 を  
開放的で広がりのあるポジティブな概念  
として理解できないか？

# 〈自宅Home〉をめぐる歴史

過酷な外部世界からの避難所

家庭内での社会教育

家の内部の飾り立て

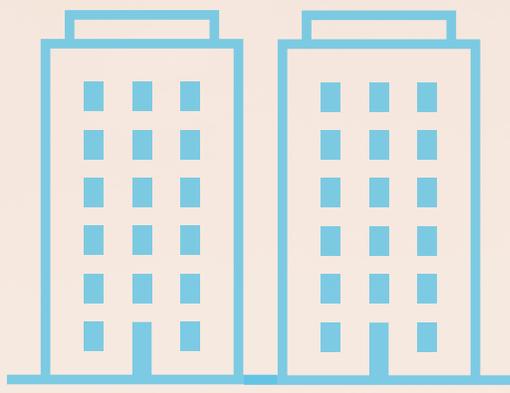


19c

**DOMESTICITY**

住民目線 = private world

20c



**HOUSING**

(social) industry = 作り手目線

規格化による大量供給

住宅改良による社会改良

機能的・快適な動線や配置

**21c HOME**

人文知 + 工学知の学際的研究



## 人文分野 + 工学学分野

青田麻未 (成城大)  
英米環境美学

松井健太 (東京大 / 千葉大)  
イタリア建築史

吉野良祐 (東京大)  
日本建築史

坂東晴妃 (大阪大)  
音環境美学

高原柚 (東京大)  
アジア建築史

松山聖央 (武庫川女子大)  
現代ドイツ美学

伊藤維 (建築家)  
建築設計



## 👉 自宅と〇〇

＊具体的なテーマで掘り下げる

- ・ 自宅と世界制作
- ・ 自宅とコミュニティ
- ・ 自宅と音
- ・ 自宅と自然
- ・ 自宅と活動
- ・ 自宅と水／電気
- ・ 自宅とモビリティ etc..

ひとつのテーマにつき  
3～4カ月かけて探求

## 👉 歴史研究

- ・ 古代～中世～近代の自宅 etc.
- ・ 世界各国の自宅、自宅に関する言語研究 etc.

## 👉 概念マップの共同作成

・ 自宅Homeに関わる概念の列挙・整理



## 👉 実践活動

- ・ 展示や書籍等でのアウトプット
- ・ 他のポストコロナ研究の批評